

TOCHIGIN StartupUP Dojo

とちぎで、かつてない起業家になる。

01 Booster × 栃木銀行

参加条件は「本気の起業家」であること。

2017.02
開幕

「とちぎん Startup Dojo」だからこそ実現できた講師陣・メンター

Special instructor
& mentor

※講師・メンターの詳しいプロフィールは裏面をご覧ください



NORIFUMI SUZUKI

講師：鈴木 規文
01 Booster 代表取締役CEO



GEORGE GODA

講師：合田 ジョージ
01 Booster 共同代表 取締役



KENJI TSUCHIYA

講師：土屋 健司
MBA(経済学修士)



TAKESHI HAMACHI

講師：濱地 健史
01 Dojo 管掌、WBS 起業家



RIE NAKAYAMA

講師：中山 理恵
プロモーション



YASUAKI IKEDA

メンター：池田 恭明
Second CFO 株式会社
代表取締役



NAOHITO OOKI

メンター：大樹 直人
有限会社 ロケットウェブ
代表取締役

上昇志向の高い起業家を大きく成長させるプログラム

- 【日 時】平成 29 年 2 月～ 5 月（全 4 回）
【会 場】宇都宮市起業家支援施設（宇都宮ベンチャーズ）宇都宮市中央 3-1-4 栃木県産業会館 3F
【対 象】当行営業エリア内（栃木県・埼玉県・群馬県・茨城県・東京都）でビジネスプランを持ち、事業創造に意欲がある方（創業希望者・創業者・新事業創造を目指す中小企業者等）
【応募方法】所定の参加申込書を栃木銀行ホームページ(<http://www.tochigibank.co.jp>)よりダウンロードしてください。留意事項を確認のうえ、必要事項を記載して、裏面のお問合せ先に郵送またはEメールでお送りください。お近くの栃木銀行窓口でもご提出いただけます。

【参加費】 無料 【定員】 10 組程度 【応募締切】 平成 29 年 1 月 31 日

※定員を超過した場合は、提出された参加申込書をもとに選考することもあります。

主催：株式会社栃木銀行 株式会社ゼロワンブスター

共催：宇都宮ベンチャーズ 株式会社とちぎんキャピタル 後援：宇都宮市／一般社団法人とちぎニュービジネス協議会

とちぎん 検索

01Boosterが仕掛ける、かつてない起業家プログラム。

「とちぎん Startup Dojo」は、日本のリーディングコーポレートアクセラレーター(※)である01Boosterが新規事業の創出ならびに加速度支援を目的とし、宇都宮市で開催する「全4回」の事業立ち上げ支援プログラムです。ビジネスモデルの構築をはじめ、マーケティング、資本政策、プレゼンテーション方法まで座学と個別メンタリングを組み合わせるインプットとアウトプット両面にアプローチします。(※)「コーポレートアクセラレーター」とは既存企業とベンチャー企業がそれぞれの得意領域で能力を発揮し、不足する経営資源を補完し合うパートナーとなることで、イノベーションを創出し事業開発を行うプログラムのこと。

Day1	Day2		Day3		Day4		DemoDay
2017/2/19(日)	2017/3/18(土)	3/19(日)	2017/4/22(土)	4/23(日)	2017/5/20(土)	5/21(日)	2017/6月 開催予定
14:00~17:00	14:00~17:00	10:00~20:00	14:00~17:00	10:00~20:00	14:00~17:00	10:00~20:00	
スケールビジネスの マインドセットと マーケティング スケール性のあるビジネスを構築するための知識とマインドセットのインプット及び事業創造のマーケティングインプット。	営業／ブランディング とマネタイズ マネタイズ(収益力)に繋がるビジネスモデルの検討と営業・プロモーション・ブランディング手法のインプット。	個別 メンタ リング 各参加チーム1時間ずつの個別メンタリング。	ファイナンスと 資本政策 プロモーション事例 スケール性のあるビジネスを構築するためのファイナンス知識と、事業を加速させる資本政策についてのインプット及びプロモーション事例の紹介。	個別 メンタ リング 各参加チーム1時間ずつの個別メンタリング。	ピッチと プレゼンテーション 自分の事業やビジョンを人に伝え、資源を獲得するために必要なピッチとプレゼンテーションについて。	個別 メンタ リング 各参加チーム1時間ずつの個別メンタリング。	"ベンチャーピッチ" とちぎんStartupDojoの成果発表の機会として、ベンチャーピッチ大会に参加することができる。
メンタリング実施(栃木県/宇都宮市のメンターが中心となって実施) とちぎん Startup Dojo参加者への定期/不定期メンタリングの実施 【メンター】 池田 恭明(Second CFO 株式会社 代表取締役) / 大樹 直人(有限会社 ロケットウェブ 代表取締役)							

講師プロフィール

■鈴木 規文 〈01Booster 代表取締役CEO〉

99年カルチュア・コンビニエンス・クラブ入社、管理部門を統括するコーポレート管理室長。東証マザーズ上場、東証1部指定替えプロジェクトメンバー。06年エムアウトにおいてアフタースクール事業「キッズスペースキャン」を創業するとともに、兼務で新規事業開発シニアディレクターを歴任。同事業を東急電鉄に売却、3年間のPMIを経て、同社取締役退任後、11年事業創造アクセラレーター01Boosterを創業し、起業家支援、企業向け新規事業開発支援事業を行っている。2009年グロービス経営大学院アルムナイアワード受賞。

■合田 ジョージ 〈01Booster 共同代表 取締役〉

MBA、理工学修士。東芝の重電系研究所・設計を経て、同社でSwedenの家電大手とのアライアンス、中国やタイなどでのオフショア製造による白物家電の商品企画を実施。村田製作所にて、北米向け技術営業、Motorolaの全世界通信デバイス技術営業を実施。その後、同社の通信分野のコーポレートマーケティングにて全社戦略に携わる。スマートフォン広告のNobot社に参画、同社Marketing Directorとして主に海外展開、イベント、マーケティングを指揮、KDDIグループによるパイアウト後には、M&Aの調整を行い、海外戦略部部長としてKDDIグループ子会社の海外展開計画を策定、2012年3月末にて退社。現在はWEGLO Japan Inc.にてインバウンド、アウトバウンド向けビジネス、留学生活用、世界をつなぐグローバルプラットフォームの創造、01Boosterにて事業創造アクセラレータを運用すると共にアジアにおけるグローバルインキュベーションプラットフォーム構築を目指す。

■土屋 健司 〈MBA(経営学修士)〉

中央出版に入社し、B to C向けの営業に従事、完全飛び込みの訪問販売から、電話営業、アポ営業など、様々な営業を経験する。同時に早くからマネジメントの職にも就き、人材育成という面でも手腕を発揮、入社1年半で営業課のトップを務める。7年間の在籍後、金融系ベンチャーのコールセンターSV、映像制作の営業代行を歴任し、2014年に(株)linKsupportersを設立し、代表取締役に就任。日本地域のボトムアップという理念のもと、日本各地の生産者や中小企業の営業代行を請け負うことを主要業務とする。また、拠点を置く神奈川県横浜須賀市においては、横須賀をIT企業の集積地にしようとする構想「ヨコスカバレー構想」のボードメンバーとして、横須賀市長や行政とともに、喧々囂々の議論を重ね、本業とは別で横須賀市の活性化にも一躍かっている。

■濱地 健史 〈執行役員/チーフディレクター(01Dojo管掌、WBS起業部)〉

前職のIJグローバルソリューションズでは営業・経営企画・新サービス担当部門を歴任。早稲田大学MBA。「WBS起業部」の元・副代表、現・メンター。WBS起業部では多様なメンバーによるビジネスアイデアの集中ブラッシュアップ「ビジネスプランディスカッション」や起業家のためのプログラミング講座などの内部企画の立案と実施のほか、他のMBA団体・外部組織との連携に携わる。MBAで培った理論的基盤と「サラリーマン感覚」を融合させ、論理とストーリーの構築を軸に起業家を支援する。【専門分野】経営戦略、ビジネスモデル、法律・知的財産、情報システム、ファイナンス。

■中山 理恵 〈プロモーション〉

大手芸能プロダクションにて芸能マネジャー、全国紙の生活情報面編集部にて、著名人インタビューや映画・観光コラム、街中トレンドなどの企画執筆に携わった後、マイナビ新規事業のインバウンド事業チームに転職。中華圏訪日観光客を対象に、フリーガイドブック・アプリ・SNSのメディアミックス施策を展開する「Japan-i」ブランドにて、ガイドブックの媒体設定・表紙デザイン・芸能人タイアップ企画の制作ディレクションを担当。年間100万部を誇る有力メディアとしての収益化に貢献。中国語・英語・韓国語の通訳翻訳コーディネーター、編集視点を活かした広告タイアップ提案、出版物やイベントの著名人プロモーション折衝などの経験も。2016年8月、株式会社ゼロワンプースターに参画。中国・天津出身。

メンタープロフィール

■池田 恭明 〈Second CFO 株式会社 代表取締役〉

上場支援コンサルティング業及び資金調達コンサルティング業務を事業内容とし、これまでに数社のベンチャー企業のマザーズ上場に立ち合い、現在も数社の上場を支援。宇都宮出身で栃木銀行を退職後、カジノベンチャー企業(カンボジアでのカジノ場運営やマカオ・フィリピン向けカジノマシンの輸出を行う会社)とマザーズIT企業でCFOとしてベンチャーキャピタル・銀行からの資金調達や海外子会社の管理業務等を担当。このようなベンチャーでの実務経験と税理士資格を併せて、ベンチャー企業の更なる発展を全力でサポート。

■大樹 直人 〈有限会社 ロケットウェブ 代表取締役〉

起業家。宇都宮ベンチャーズ卒業企業。ITコンサルティングを生業とする専門家であり、多様な業種のIT化やシステム開発を手掛けた経験から、製造・小売・サービス等、ジャンルを問わない幅広い経営の知見を有する。ミラサボ専門家及びドリームゲートアドバイザー、宇都宮ベンチャーズサポーターとして、起業で重要なポイントとなる、アイデアのブラッシュアップや成功に近づくビジネスモデル構築などの指導も手がけ、的確かつ堅実なアドバイスには定評がある。

お問い合わせ先

栃木銀行 法人営業部地域創生室 (担当: 広瀬・倉持)

〒320-8680 栃木県宇都宮市西2丁目1番18号 TEL: 028-633-1261 (平日9時~17時)
Email: sougyou-support@tochigibank.co.jp

とちぎん Startup Dojo 参加申込書

参加申し込み者

ふりがな		年齢	歳
氏名			
住所	〒		
メールアドレス			
電話番号			

ビジネスプラン名

--

※とちぎん Startup Dojo で検討を希望するビジネスプランのタイトルをご記入ください。
※資料等で紹介する場合がありますので、分かりやすく簡潔なプラン名にしてください。
※現段階で具体的なプランが構築されていない方は「なし」とご記入ください。

ビジネスプラン

※とちぎん Startup Dojo で検討を希望するビジネスプランについて、下記各項目をできるだけ【簡潔に】ご記入ください。
※下記各項目について現段階で具体的な内容を記載できない場合は、「なし」とご記入ください。

想定している事業概要

現時点でのビジネスプランの概要を簡潔に説明してください。

--

事業および事業創造への熱意

なぜこの事業がやりたいのか、またはなぜ事業創造(独立起業・企業内新規事業・第二創業などを含みます)をしたいと思うのか、その理由を簡潔に説明してください。

--

あなたがこの事業をできる理由

具体的なビジネスプランがある場合、その事業を実行できる強みや優位性を簡潔に説明してください。

--

マネタイズとスケール(収益事業化と成長性)

具体的なビジネスプランがある場合、誰からどのように対価をもらうのか、どのように事業を拡張していくのかについて簡潔に説明してください。

--

【反社会的勢力でないことの表明・確約】

私(当社)は、暴力団、及びその他の反社会的勢力に該当しないことを表明・確約し、本件申込を致します。
万一、これに反した場合もしくは虚偽の申告をしたことが判明した場合、「とちぎん Startup Dojo」に参加できなくとも、異議ありません。

【留意事項】

- ・提出いただいた書類は返却しませんので、ご了承ください。
- ・当行は、お客様からお預かりした個人情報について、「とちぎん Startup Dojo」の運営に利用する他、商品・サービスに関する各種ご案内、ダイレクトメール等に利用させていただくことがあります。
- ・公序良俗を害するおそれのある事業を行なう場合は、応募できません。